令和５年度（２０２３年度）　学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２	学年	１	科	全学科

１、科目の目標

音楽の幅広い活動を通して，音楽的な見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の音や音楽，音楽文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す。主体的・協働的に取り組み，生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，音楽文化に親しみ，音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

２、使用教科書・副教材

ＭＯＵＳＡ１（教育芸術社）　　高校生のための音楽研究ノート（教育芸術社）

３、学習の計画

		学習の内容	考査範囲	予定時数
一学期	４月 ５月 ６月	歌唱　『校歌』 器楽　＜ボディー・パーカッション＞ 『Plymouth Rock』 鑑賞　＜日本・イタリア・ドイツの歌曲＞ 『Caro mio ben』他 創作　＜リズム＞＜メロディ＞　【楽典】　他	課題提出 実技試験 期末考査	２０
二学期	７月 ８月 ９月 10月 11月	歌唱　＜日本・イタリア・ドイツの歌曲＞ 『Caro mio ben』他 器楽　＜キーボード＞ ＜ギター＞ 『日曜日よりの使者』他 鑑賞　＜西洋音楽の流れと音楽史＞ ＜日本音楽の流れと伝統音楽＞ ＜日本の民謡と世界の諸民族の音楽＞　【楽典】　他	課題提出 実技試験 期末考査	２８
三学期	12月 １月 ２月 ３月	歌唱　＜心の歌＞（日本の歌） 器楽　＜ハンドベル＞ 鑑賞　＜オペラ＞ 『カルメン』　【楽典】　他	課題提出 実技試験	２２

４、評価の方法（評定は学習の成果と観点別評価の総合的な判断により定める）

学習評価	学習の成果	定期考査を評価する。	
		課題プリントやワーク等の取り組みと成果を評価する。	
		授業内の発言、発表（活動への取り組みと内容）を評価する。	
	観点別評価	観点(1)：知識・技能を評価する。	観点別評価の内容は、別紙「評価の観点の趣旨」芸１による
		観点(2)：思考・判断・表現を評価する。	
		観点(3)：主体的に学習に取り組む態度を評価する。	

５、学習にあたってのアドバイス

・毎時間の授業を大切にし、主体的、協働的に授業に取り組む。
・提出課題は期日を守って提出する。
・表現（歌唱・器楽・創作）と鑑賞においては、自分自身や作品とじっくりと向き合う姿勢が大切である。